148119

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信　特化型	
信託期間	2028年６月13日［当初、2023年６月13日］まで（2013年９月20日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券およびマネー・プール　マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	・日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資します。 ・不動産投資信託（リート）等の安定したインカムゲインの確保と、値上がり益、および為替差益の獲得を目指します。 ・シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。	
主な組入制限	・投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 ・１発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
＊寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）

第98期（決算日：2022年１月13日）
第99期（決算日：2022年２月14日）
第100期（決算日：2022年３月14日）
第101期（決算日：2022年４月13日）
第102期（決算日：2022年５月13日）
第103期（決算日：2022年６月13日）

信託期間を従来の2023年６月13日から2028年６月13日へ延長しました。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）」は、去る６月13日に第103期の決算を行いましたので、法令に基づいて第98期～第103期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG
三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

当運用報告書に関するお問い合わせ先
お客さま専用フリーダイヤル　０１２０－１５１０３４
（受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去６ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。
配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第103期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール　75.1％

シンガポール市場は、ワクチン接種率が高水準であることや、政府による対応策などが講じられていることに加え、経済再開が進みファンダメンタルズの改善が続くことが期待されていることなどから、リート価格は底堅く推移しております。不動産の用途別では、小売りは、いまだに観光客が戻ってきていないにも関わらず、ショッピングモールの賃料上昇率はプラスに転じており、小売りテナント全体の空室率は改善傾向にあり、テナント売上についても回復が見込まれます。今後も入国制限の緩和などに伴う更なる経済の正常化などを背景に足下の回復基調は継続するとみています。オフィスは、テレワークの浸透などによる影響は少なからずあるものの、シンガポールへの進出や移転を検討している海外企業を中心に賃貸需要が回復し、2022年を通じて空室率の改善や賃料の上昇が見込まれます。加えて、2024年までは大幅なオフィススペースの供給が無いと見込まれており、需給悪化に対する懸念が少ないこともオフィス市場のサポート要因となっております。産業用施設は、物流施設関連の空室率が改善傾向にあることや、物件の新規需要が拡大していることなどを背景に、平均賃料はプラス成長を継続しております。当不動産用途においては、世界的に合併・買収（Ｍ＆Ａ）が活発となっていることを背景にキャップレート（還元利回り）が低下しているため、強力なスポンサーからの物件供給を有し、財務健全性の高い銘柄への選別投資が重要であるとみております。

◎香港　23.0％

香港市場は、中国の主要都市での都市封鎖による影響や、香港と中国の政府が「ゼロコロナ」政策を継続していることなどが、経済の完全な再開への悪影響となるとみております。一方で、香港国内での新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いていることや、香港と中国の政府による景気支援策などを受けて、リート価格は底堅く推移しております。なお、バリュエーションなどの面では引き続き魅力的な水準だとみています。不動産の用途別では、小売りは、新型コロナウイルス関連の規制緩和や香港政府による景気支援策などを背景に、香港全体の小売売上高は改善するとみており、テナントの賃料上昇率は新型コロナウイルス感染拡大後のマイナス成長から横ばいにとどまると見込んでおります。引き続き、住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業用施設を保有するリートを選好しており、同国のリート市場の時価総額の大半を占める大手小売りリートの2022年６月に発表された決算は底堅い内容となりました。オフィスは、足下の空室率は安定しておりますが、今後、オフィススペースの大量供給が見込まれるため、空室率の更なる低下は期待しにくいとみております。一方で、渡航制限が緩和されれば、中国の企業によるオフィス需要の増加が期待されるとみています。

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。
（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
アジア・グロース株式チーム
ポートフォリオ・マネジャー
カテリーナ・イルワン

本資料の表記にあたって

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
74期(2020年1月14日)	10,589	80	2.8	－	－	98.8	17,723
75期(2020年2月13日)	10,476	80	△ 0.3	－	－	98.6	16,638
76期(2020年3月13日)	8,912	80	△14.2	－	－	98.3	13,663
77期(2020年4月13日)	7,813	80	△11.4	－	－	98.0	11,830
78期(2020年5月13日)	8,020	50	3.3	－	－	97.9	11,964
79期(2020年6月15日)	8,494	50	6.5	－	－	98.2	11,922
80期(2020年7月13日)	8,431	50	△ 0.2	－	－	99.0	10,896
81期(2020年8月13日)	8,380	50	△ 0.0	－	－	98.9	10,187
82期(2020年9月14日)	8,377	50	0.6	－	－	99.0	9,616
83期(2020年10月13日)	8,273	50	△ 0.6	－	－	99.0	9,196
84期(2020年11月13日)	8,319	50	1.2	－	－	98.6	8,959
85期(2020年12月14日)	8,378	50	1.3	－	－	98.8	8,767
86期(2021年1月13日)	8,663	50	4.0	－	－	98.9	8,793
87期(2021年2月15日)	8,462	50	△ 1.7	－	－	99.0	8,273
88期(2021年3月15日)	8,668	50	3.0	－	－	98.5	8,403
89期(2021年4月13日)	8,900	50	3.3	－	－	98.9	8,909
90期(2021年5月13日)	8,927	50	0.9	－	－	99.3	9,312
91期(2021年6月14日)	9,217	50	3.8	－	－	99.1	10,957
92期(2021年7月13日)	9,254	50	0.9	－	－	99.1	11,899
93期(2021年8月13日)	9,144	50	△ 0.6	－	－	99.0	11,937
94期(2021年9月13日)	9,002	50	△ 1.0	－	－	99.3	11,684
95期(2021年10月13日)	8,914	50	△ 0.4	－	－	97.8	11,506
96期(2021年11月15日)	9,191	50	3.7	－	－	98.9	11,489
97期(2021年12月13日)	8,817	50	△ 3.5	－	－	99.0	10,887
98期(2022年1月13日)	8,802	50	0.4	－	－	98.9	10,790
99期(2022年2月14日)	8,900	50	1.7	－	－	99.1	10,763
100期(2022年3月14日)	8,710	50	△ 1.6	－	－	99.1	10,520
101期(2022年4月13日)	9,486	50	9.5	－	－	98.6	11,061
102期(2022年5月13日)	8,995	50	△ 4.6	－	－	98.9	10,309
103期(2022年6月13日)	9,674	50	8.1	－	－	99.0	11,381

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
		円	%	%	%	%
第98期	(期　首) 2021年12月13日	8,817	－	－	－	99.0
	12月末	9,065	2.8	－	－	99.0
	(期　末) 2022年１月13日	8,852	0.4	－	－	98.9
第99期	(期　首) 2022年１月13日	8,802	－	－	－	98.9
	１月末	8,542	△3.0	－	－	99.0
	(期　末) 2022年２月14日	8,950	1.7	－	－	99.1
第100期	(期　首) 2022年２月14日	8,900	－	－	－	99.1
	２月末	8,581	△3.6	－	－	99.2
	(期　末) 2022年３月14日	8,760	△1.6	－	－	99.1
第101期	(期　首) 2022年３月14日	8,710	－	－	－	99.1
	３月末	9,481	8.9	－	－	99.0
	(期　末) 2022年４月13日	9,536	9.5	－	－	98.6
第102期	(期　首) 2022年４月13日	9,486	－	－	－	98.6
	４月末	9,590	1.1	－	－	99.1
	(期　末) 2022年５月13日	9,045	△4.6	－	－	98.9
第103期	(期　首) 2022年５月13日	8,995	－	－	－	98.9
	５月末	9,220	2.5	－	－	99.0
	(期　末) 2022年６月13日	9,724	8.1	－	－	99.0

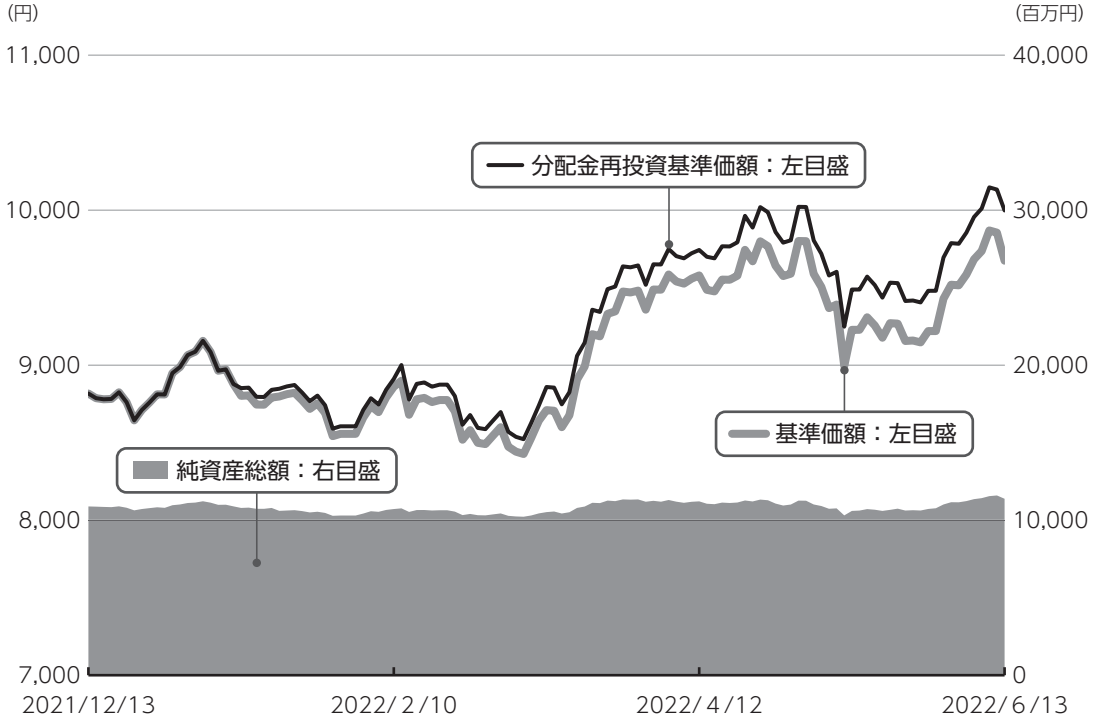
(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第98期～第103期：2021年12月14日～2022年６月13日

当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 98 期首	8,817円
第103期末	9,674円
既払分配金	300円
騰　落　率	13.4%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ13.4％（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

香港国内の新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いたことや、中国政府が金融市場や経済を下支えする方針を示したことなどを好感し、香港リートの価格が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。
個別銘柄では、当作成期間に発表された決算が底堅い内容となった、アジア・リート市場で時価総額最大級のリート銘柄である「LINK REIT（香港）」の上昇や、シンガポールを中心にモールやオフィスなどを手掛ける「CAPITALAND INTEGRATED CO（シンガポール）」の上昇などがプラスに寄与しました。
シンガポールドルや香港ドルなどの原資産通貨※が円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。
＊投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

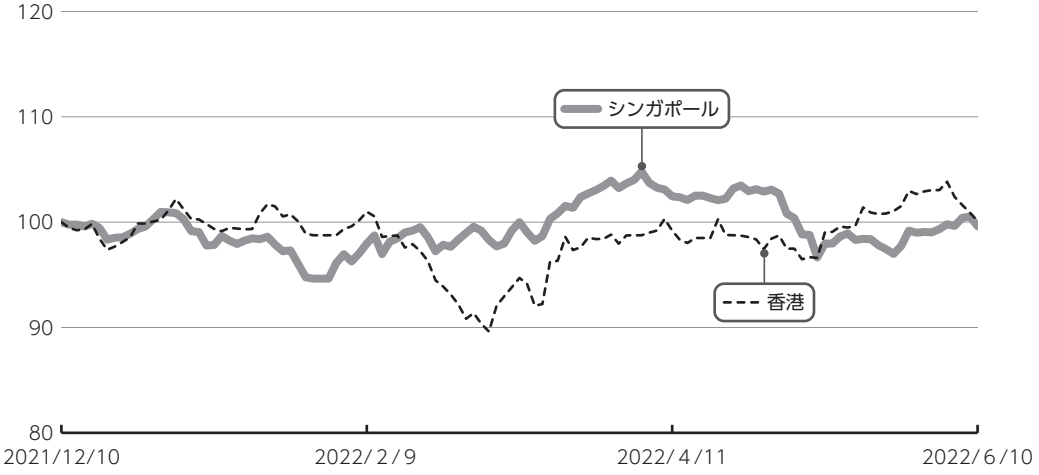
下落要因

各国における金融引き締めへの警戒感や、ロシア・ウクライナ情勢への懸念などから投資家心理が悪化し、シンガポールリートの価格が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

第98期～第103期：2021年12月14日～2022年６月13日

投資環境について

アジア・リート市況の推移（当作成期首を100として指数化）



（注）グラフはＳ＆ＰグローバルＲＥＩＴ指数のうち、上記２ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。
（注）Ｓ＆ＰグローバルＲＥＩＴ指数とは、Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（ＲＥＩＴ）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はＳ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックス（Ｓ＆Ｐ ＤＪＩ）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱ＵＦＪ国際投信株式会社に付与されています。Ｓ＆Ｐ ＤＪＩは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。
（注）現地日付ベースで記載しております。

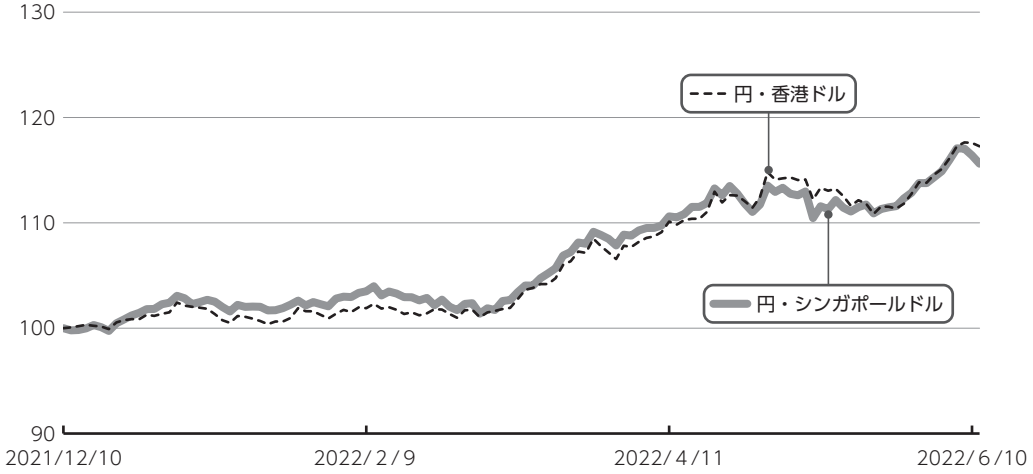
▶ アジア・リート市況

アジア・リート市場は、当作成期間を通してまちまちとなりました。

シンガポール市場は下落しました。当作成期首から2022年１月末にかけては、米金融当局による金融引き締めに対する懸念や、ロシア・ウクライナ情勢の悪化に対する懸念などから下落したものの、４月上旬にかけては、シンガポール政府が新型コロナウイルスに関する規制緩和を発表したことなどを好感し上昇しました。その後は、各国での金融引き締め加速や、シンガポール国内のインフレ率上昇及び長期金利の上昇を受けて、投資家心理が悪化したことなどから、当作成期間を通してみるとシンガポール市場は下落しました。不動産用途別では、経済再開への期待などからホテルなどが上昇した一方、長期金利の上昇などを嫌気し、産業用施設を中心に下落しました。

香港市場は上昇しました。当作成期首から2022年３月の上旬にかけては、米金融当局による金融引き締めに対する懸念や、ロシア・ウクライナ情勢の悪化に対する懸念などに加え、香港国内での新型コロナウイルスの感染拡大などが嫌気され下落しました。その後は、中国の主要都市での都市封鎖を嫌気する局面があったものの、香港国内の新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いたことや、中国政府が金融市場や経済を下支えする方針を示したことなどを好感し、当作成期間を通してみても香港市場は上昇しました。不動産用途別では、経済再開への期待や同国の大手小売りリートが発表した決算が底堅い内容となったことなどが好感され、小売りを中心に上昇しました。

為替市況の推移 （当作成期首を100として指数化、対円）



（注）現地日付ベースで記載しております。

▶ 為替市況

当作成期間を通してみると、原資産通貨であるシンガポールドルと香港ドルは対円で上昇しました。

シンガポールドルについては、当作成期首から2022年３月上旬にかけては、一進一退で推移しました。その後は多くの通貨で円安となる中、４月にシンガポール通貨庁が為替レートの政策バンドの傾斜を小幅に引き上げ、中央値を変更するなど金融引き締めを決定したことなどから、シンガポールドルは対円で上昇しました。

香港ドルについては、ドルペッグ制（米ドルとの為替レートを一定に保つ制度）を採用していることから、当作成期間の堅調な米ドルの動きにつられて、作成期間を通して対円で上昇しました。

▶国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は０％を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは－0.033％となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）

当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール　マザーファンド受益証券への投資も行いました。

当作成期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）を99.0％、マネー・プール　マザーファンドを0.0％組み入れています。

▶アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

売買動向

LINK REIT（香港）：香港国内の新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いたことや、今後の経済再開の恩恵を受けるとの期待などから、当銘柄の市場価格が上昇し、利益確定のための一部売却を行いました。

LENDLEASE GLOBAL COMMERC（シンガポール）：シンガポールのオフィスや商業用施設を手掛ける当銘柄は、今後の経済再開の恩恵を受けるとみて、新規買付を行いました。

▶ **マネー・プール　マザーファンド**
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第98期 2021年12月14日～ 2022年1月13日	第99期 2022年1月14日～ 2022年2月14日	第100期 2022年2月15日～ 2022年3月14日	第101期 2022年3月15日～ 2022年4月13日	第102期 2022年4月14日～ 2022年5月13日	第103期 2022年5月14日～ 2022年6月13日
当期分配金 （対基準価額比率）	**50** (0.565%)	**50** (0.559%)	**50** (0.571%)	**50** (0.524%)	**50** (0.553%)	**50** (0.514%)
当期の収益	32	34	28	44	32	39
当期の収益以外	17	16	22	5	18	11
翌期繰越分配対象額	3,214	3,199	3,177	3,171	3,154	3,143

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プールマザーファンド受益証券への投資も行います。

▶アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。

ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

足下のアジア・リート市場は、経済活動の正常化期待などを背景に、底堅い動きをするとみています。ウクライナ情勢の緊迫化などが投資家心理を悪化させているものの、アジア・リート市場への影響は限定的であるとみており、また長期金利の上昇については、経済活動の正常化期待などを織り込む結果での上昇であれば不動産賃料の値上げなどにも繋がり、リートにとってはプラスになるとみています。加えて、国債利回りと比較して、リートの配当利回りは魅力的な水準にあるとみています。

シンガポールは、新型コロナウイルスワクチン接種率が高水準であることや、政府による対応策などが講じられているため、シンガポールのリート市場は底堅く推移するとみています。加えて、海外のテクノロジー企業などによる新たな拠点エリアとしてシンガポールは期待されていることや、オフィススペースの供給が限定的であることから、オフィス市場の見通しは良好であるとみています。また、小売りについては今後の経済活動の正常化の恩恵を受けるとみています。産業用施設は、中長期的には電子商取引（ｅコマース）の台頭などを背景とした物流の需要拡大が期待されます。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあることなどに注目しています。

香港については、住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。経済成長を巡る不透明感などが、短期的に香港の小売売上高やリートの上値

を抑える要因となる可能性はありますが、政府の支援などを受けて消費需要は底堅く、リート価格は底堅く推移するとみています。最大手リートが保有する小売り物件は地元顧客向けのスーパーマーケット等が中心であるため、外国人観光客の落ち込みを受けた業績への影響等は限定的とみています。
今後も、市場価格が個別銘柄の価値を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを分析し、ポートフォリオを構築する方針です。

▶ マネー・プール　マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。
以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2021年12月14日～2022年６月13日

１万口当たりの費用明細

項目	第98期～第103期 金額（円）	第98期～第103期 比率（%）	項目の概要
(a)信託報酬	56	0.620	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(17)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.411)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.005	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	56	0.625	

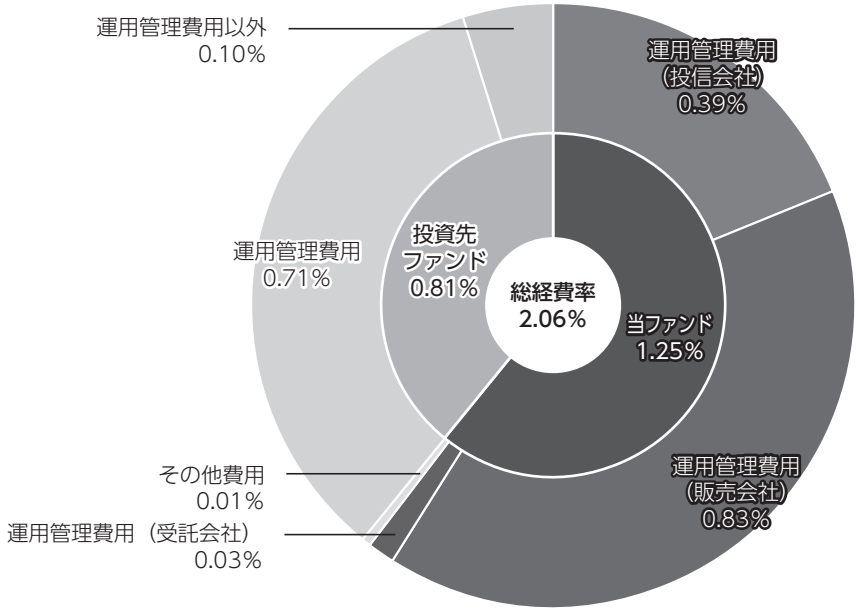
作成期中の平均基準価額は、9,079円です。

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
（注）当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.06%**です。



総経費率（①+②+③）	（%）	2.06
①当ファンドの費用の比率	（%）	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	（%）	0.71
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	（%）	0.10

（注）①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2021年12月14日～2022年６月13日）

投資信託証券

銘柄		第98期～第103期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	1,079,113	932,561	1,857,087	1,612,120

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2021年12月14日～2022年６月13日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年６月13日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第97期末	第103期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	12,986,247	12,208,272	11,263,352	99.0
合計	12,986,247	12,208,272	11,263,352	99.0

（注）比率は国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第97期末	第103期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・プール　マザーファンド	99	99	99

○投資信託財産の構成

（2022年６月13日現在）

項　　目	第103期末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
投資信託受益証券	11,263,352	98.1
マネー・プール　マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	214,646	1.9
投資信託財産総額	11,478,097	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末
	2022年１月13日現在	2022年２月14日現在	2022年３月14日現在	2022年４月13日現在	2022年５月13日現在	2022年６月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A)　資産	**10,874,391,147**	**10,874,088,072**	**10,647,798,923**	**11,204,991,570**	**10,400,689,009**	**11,478,097,656**
コール・ローン等	183,867,026	202,578,746	215,696,969	208,393,795	197,616,226	207,195,392
投資信託受益証券(評価額)	10,669,374,121	10,667,109,326	10,430,861,964	10,909,407,785	10,200,872,793	11,263,352,274
マネー・プール　マザーファンド(評価額)	100,000	100,000	99,990	99,990	99,990	99,990
未収入金	21,050,000	4,300,000	1,140,000	87,090,000	2,100,000	7,450,000
(B)　負債	**84,048,854**	**110,764,030**	**126,870,561**	**143,381,576**	**91,279,441**	**96,521,470**
未払金	－	7,930,000	11,310,000	－	1,340,000	－
未払収益分配金	61,293,066	60,465,782	60,394,425	58,305,578	57,304,344	58,825,056
未払解約金	11,101,141	30,729,518	45,098,767	73,683,621	21,166,699	26,105,615
未払信託報酬	11,552,376	11,536,551	9,979,010	11,292,407	11,367,791	11,488,923
未払利息	48	98	58	47	18	213
その他未払費用	102,223	102,081	88,301	99,923	100,589	101,663
(C)　純資産総額（Ａ－Ｂ）	**10,790,342,293**	**10,763,324,042**	**10,520,928,362**	**11,061,609,994**	**10,309,409,568**	**11,381,576,186**
元本	12,258,613,238	12,093,156,467	12,078,885,133	11,661,115,752	11,460,868,896	11,765,011,386
次期繰越損益金	△ 1,468,270,945	△ 1,329,832,425	△ 1,557,956,771	△　599,505,758	△ 1,151,459,328	△　383,435,200
(D)　受益権総口数	**12,258,613,238口**	**12,093,156,467口**	**12,078,885,133口**	**11,661,115,752口**	**11,460,868,896口**	**11,765,011,386口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**8,802円**	**8,900円**	**8,710円**	**9,486円**	**8,995円**	**9,674円**

○損益の状況

項　　目	第98期 2021年12月14日～ 2022年１月13日	第99期 2022年１月14日～ 2022年２月14日	第100期 2022年２月15日～ 2022年３月14日	第101期 2022年３月15日～ 2022年４月13日	第102期 2022年４月14日～ 2022年５月13日	第103期 2022年５月14日～ 2022年６月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	**50,940,350**	**43,773,501**	**44,337,005**	**52,359,094**	**48,274,247**	**46,688,716**
受取配当金	50,942,037	43,775,740	44,337,907	52,359,569	48,276,420	46,691,839
受取利息	81	－	30	5	－	－
支払利息	△ 1,768	△ 2,239	△ 932	△ 480	△ 2,173	△ 3,123
(B) 有価証券売買損益	**3,176,774**	**148,719,424**	**△ 202,558,352**	**916,579,195**	**△ 543,116,321**	**807,203,636**
売買益	259,998,293	400,267,371	446,935,276	1,145,918,379	3,998,680	889,308,085
売買損	△ 256,821,519	△ 251,547,947	△ 649,493,628	△ 229,339,184	△ 547,115,001	△ 82,104,449
(C) 信託報酬等	**△ 11,654,599**	**△ 11,638,632**	**△ 10,067,311**	**△ 11,392,330**	**△ 11,468,380**	**△ 11,590,586**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**42,462,525**	**180,854,293**	**△ 168,288,658**	**957,545,959**	**△ 506,310,454**	**842,301,766**
(E) 前期繰越損益金	**△1,272,003,512**	**△1,242,074,430**	**△1,094,005,812**	**△1,238,554,926**	**△ 323,748,660**	**△ 856,854,337**
(F) 追加信託差損益金	**△ 177,436,892**	**△ 208,146,506**	**△ 235,267,876**	**△ 260,191,213**	**△ 264,095,870**	**△ 310,057,573**
（配当等相当額）	(3,951,306,045)	(3,887,530,241)	(3,863,620,033)	(3,704,577,478)	(3,635,234,645)	(3,710,766,809)
（売買損益相当額）	(△4,128,742,937)	(△4,095,676,747)	(△4,098,887,909)	(△3,964,768,691)	(△3,899,330,515)	(△4,020,824,382)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**△1,406,977,879**	**△1,269,366,643**	**△1,497,562,346**	**△ 541,200,180**	**△1,094,154,984**	**△ 324,610,144**
(H) 収益分配金	**△ 61,293,066**	**△ 60,465,782**	**△ 60,394,425**	**△ 58,305,578**	**△ 57,304,344**	**△ 58,825,056**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**△1,468,270,945**	**△1,329,832,425**	**△1,557,956,771**	**△ 599,505,758**	**△1,151,459,328**	**△ 383,435,200**
追加信託差損益金	△ 188,469,644	△ 227,495,557	△ 261,841,423	△ 266,021,771	△ 284,725,434	△ 322,999,085
（配当等相当額）	(3,940,273,293)	(3,868,181,190)	(3,837,046,486)	(3,698,746,920)	(3,614,605,081)	(3,697,825,297)
（売買損益相当額）	(△4,128,742,937)	(△4,095,676,747)	(△4,098,887,909)	(△3,964,768,691)	(△3,899,330,515)	(△4,020,824,382)
分配準備積立金	460,421	456,992	902,353	131,167	258,426	426,648
繰越損益金	△1,280,261,722	△1,102,793,860	△1,297,017,701	△ 333,615,154	△ 866,992,320	△ 60,862,763

（注）**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
（注）**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注）**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

①作成期首（前作成期末）元本額　12,347,435,211円
　作成期中追加設定元本額　1,064,142,862円
　作成期中一部解約元本額　1,646,566,687円
　また、１口当たり純資産額は、作成期末0.9674円です。
②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は383,435,200円です。
③分配金の計算過程

項　　目	2021年12月14日～ 2022年１月13日	2022年１月14日～ 2022年２月14日	2022年２月15日～ 2022年３月14日	2022年３月15日～ 2022年４月13日	2022年４月14日～ 2022年５月13日	2022年５月14日～ 2022年６月13日
費用控除後の配当等収益額	39,969,876円	41,126,876円	34,269,694円	51,743,908円	36,805,867円	46,054,711円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	3,951,306,045円	3,887,530,241円	3,863,620,033円	3,704,577,478円	3,635,234,645円	3,710,766,809円
分配準備積立金額	10,750,859円	446,847円	453,537円	862,279円	127,339円	255,481円
当ファンドの分配対象収益額	4,002,026,780円	3,929,103,964円	3,898,343,264円	3,757,183,665円	3,672,167,851円	3,757,077,001円
１万口当たり収益分配対象額	3,264円	3,249円	3,227円	3,221円	3,204円	3,193円
１万口当たり分配金額	50円	50円	50円	50円	50円	50円
収益分配金金額	61,293,066円	60,465,782円	60,394,425円	58,305,578円	57,304,344円	58,825,056円

○分配金のお知らせ

	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
１万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

◆分配金は各決算日から起算して５営業日までにお支払いを開始しております。
◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
◆課税上の取り扱い

・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％、地方税５％）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。
※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。
※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

＊三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）をご覧ください。

［お知らせ］

信託期間を従来の2023年６月13日から2028年６月13日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。
（2022年３月12日）

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名　　称	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）
運用方針及び投資制限	１．日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 ２．シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currency クラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。 ３．投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 ４．１発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド （Eastspring Investments (Singapore) Limited）
信託期限	無期限
設定日	2013年９月20日
会計年度末	毎年８月末
収益分配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。アジア・アフリカ地域を中心に金融サービスを展開する英国プルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド
損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

１．損益計算書

（2021年８月31日に終了する期間）

（米ドルで表示）

投資収益		
受取配当金（源泉徴収税控除後）	$	29,558,649
その他		2,207
投資収益合計		29,560,856
費用		
運用受託報酬		3,388,452
会計処理および管理手数料		506,700
保管費用		489,522
通貨管理代行手数料		415,720
名義書換事務代行手数料		72,817
専門家報酬		41,157
登録料		10,452
その他費用		981
費用合計		4,925,801
投資純利益		24,635,055
実現および未実現損益：		
実現損益：		
投資有価証券		(9,916,774)
外国通貨取引および為替予約取引		20,595,123
実現純損益		10,678,349
未実現評価損益の純変動：		
投資有価証券		52,244,129
外国通貨取引および為替予約取引		(2,218,908)
未実現評価損益の純変動		50,025,221
実現および未実現損益（純額）		60,703,570
運用による純資産の増減（純額）	$	85,338,625

（注）（　）内の金額は、マイナスの金額です。

２．純資産変動計算書

（2021年８月31日に終了する期間）

（米ドルで表示）

運用による純資産の増減額：		
投資純損益	$	24,635,055
実現純損益		10,678,349
未実現評価損益の純変動		50,025,221
運用による純資産の増減額		85,338,625
分配額		(51,550,147)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		(126,200,457)
純資産の増減額		(92,411,979)
純資産		
期首		681,671,077
期末	$	589,259,098

		IDRクラス		INRクラス		JPYクラス
ファンドユニット取引						
ユニット数						
発行		98,640,509		4,104,730,545		2,305,552,121
買戻し		255,556,783		8,455,594,048		171,244,822
償還		(1,372,951,320)		(38,609,634,099)		(1,226,752,735)
ユニット増減数		(1,018,754,028)		(26,049,309,506)		1,250,044,208
金額						
発行	$	559,767	$	22,162,834	$	14,251,813
買戻し		1,416,974		44,576,759		1,055,364
償還		(7,632,256)		(203,617,462)		(7,631,890)
ファンドユニット取引による増減額	$	(5,655,515)	$	(136,877,869)	$	7,675,287

		Local Currency クラス
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行		4,267,519,379
買戻し		609,361,735
償還		(3,859,528,480)
ユニット増減数		1,017,352,634
金額		
発行	$	32,573,937
買戻し		4,501,050
償還		(28,417,347)
ファンドユニット取引による増減額	$	8,657,640

（注）（　）内の金額は、マイナスの金額です。

３．投資明細表

（2021年８月31日現在）

（米ドルで表示）

投資口数	銘柄名	純資産比率		公正価値
	COMMON STOCKS (97.1%)			
	HONG KONG (24.8%)			
	REITS* (24.8%)			
11,892,000	Champion		$	6,773,716
11,059,000	China Merchants Commercial			4,223,190
21,328,000	Fortune			23,035,507
11,495,492	Link			105,756,132
15,418,000	Prosperity			6,086,040
				145,874,585
	TOTAL HONG KONG (Cost $172,267,245)			145,874,585
	SINGAPORE (72.3%)			
	REITS* (72.3%)			
23,107,895	ARA LOGOS Logistics Trust			15,117,796
28,374,538	Ascendas			64,128,017
10,285,800	Ascendas India Trust			11,087,956
16,345,406	CapitaLand China Trust			15,797,359
30,946,681	CapitaLand Integrated Commercial Trust			47,394,367
5,501,620	Cromwell European			15,976,193
22,927,800	Eagle Hospitality Trust			–
55,864,314	ESR			19,312,249
13,400,265	Frasers Centrepoint Trust			23,112,493
27,833,760	Frasers Logistics & Commercial Trust			31,039,060
26,895,617	Manulife US			19,633,800
18,221,045	Mapletree Commercial Trust			27,498,864
17,120,552	Mapletree Industrial Trust			37,166,019
27,475,088	Mapletree Logistics Trust			41,464,894
38,246,128	Mapletree North Asia Commercial Trust			28,149,332
50,361,594	OUE Commercial			15,350,720
5,293,600	Prime US			4,340,752
8,920,600	Suntec			9,815,247
				426,385,118
	TOTAL SINGAPORE (Cost $425,208,012)			426,385,118
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost $597,475,257)		**$**	**572,259,703**
	TOTAL INVESTMENTS (Cost $597,475,257)	**97.1%**	**$**	**572,259,703**
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	**2.9%**		**16,999,395**
	NET ASSETS	**100.0%**	**$**	**589,259,098**

* REITS — Real Estate Investment Trust

（2021年８月31日現在）

ＩＤＲクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
EUR	Credit Suisse AG	17	09/30/2021	USD	20	$ –	$ –	$ –*
EUR	Credit Suisse AG	7	09/30/2021	USD	8	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	3,339	09/30/2021	USD	3,946	–	(2)	(2)
EUR	Credit Suisse AG	322	09/30/2021	USD	380	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	544	09/30/2021	USD	70	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	1,445	09/30/2021	USD	186	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	26,929	09/30/2021	USD	3,460	2	–	2
HKD	Credit Suisse AG	279,070	09/30/2021	USD	35,907	–	(22)	(22)
IDR	Credit Suisse AG	6,546,880	09/30/2021	USD	455	3	–	3
IDR	Credit Suisse AG	158,687,794,249	09/30/2021	USD	10,983,241	115,438	–	115,438
IDR	Credit Suisse AG	6,582,685	09/30/2021	USD	456	5	–	5
SGD	Credit Suisse AG	250	09/30/2021	USD	185	1	–	1
SGD	Credit Suisse AG	127,534	09/30/2021	USD	94,927	–	(119)	(119)
SGD	Credit Suisse AG	12,297	09/30/2021	USD	9,148	–	(7)	(7)
SGD	Credit Suisse AG	664	09/30/2021	USD	491	2	–	2
USD	Credit Suisse AG	116	09/30/2021	HKD	907	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	308	09/30/2021	SGD	414	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	308	09/30/2021	SGD	417	–	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	7,424,671	09/30/2021	SGD	10,082,490	–	(70,595)	(70,595)
USD	Credit Suisse AG	308,629	09/30/2021	EUR	262,758	–	(1,726)	(1,726)
USD	Credit Suisse AG	13	09/30/2021	EUR	11	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	13	09/30/2021	EUR	11	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	273	09/30/2021	IDR	3,954,667	–	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	726	09/30/2021	IDR	10,527,380	–	(10)	(10)
USD	Credit Suisse AG	13,533	09/30/2021	IDR	196,279,394	–	(195)	(195)
USD	Credit Suisse AG	140,424	09/30/2021	IDR	2,008,752,709	–	(69)	(69)
USD	Credit Suisse AG	117	09/30/2021	HKD	907	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	2,808,415	09/30/2021	HKD	21,890,465	–	(6,440)	(6,440)
						$ 115,451	$ (79,190)	$ 36,261

ＩＮＲクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
EUR	Credit Suisse AG	3,670	09/30/2021	USD	4,337	$ –	$ (2)	$ (2)
EUR	Credit Suisse AG	1,375	09/30/2021	USD	1,618	6	–	6
EUR	Credit Suisse AG	6,571	09/30/2021	USD	7,739	23	–	23
EUR	Credit Suisse AG	475	09/30/2021	USD	560	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	2,582	09/30/2021	USD	3,047	2	–	2
HKD	Credit Suisse AG	548,046	09/30/2021	USD	70,418	54	–	54
HKD	Credit Suisse AG	114,544	09/30/2021	USD	14,726	3	–	3
HKD	Credit Suisse AG	215,794	09/30/2021	USD	27,730	19	–	19
HKD	Credit Suisse AG	39,683	09/30/2021	USD	5,100	3	–	3
HKD	Credit Suisse AG	306,760	09/30/2021	USD	39,469	–	(24)	(24)
INR	Credit Suisse AG	4,724,231	09/30/2021	USD	63,544	982	–	982
INR	Credit Suisse AG	32,406,138,385	09/30/2021	USD	435,170,191	7,449,859	–	7,449,859
SGD	Credit Suisse AG	251,781	09/30/2021	USD	186,166	1,006	–	1,006
SGD	Credit Suisse AG	140,188	09/30/2021	USD	104,346	–	(131)	(131)
SGD	Credit Suisse AG	18,107	09/30/2021	USD	13,483	–	(23)	(23)
SGD	Credit Suisse AG	98,540	09/30/2021	USD	73,310	–	(56)	(56)
SGD	Credit Suisse AG	52,653	09/30/2021	USD	38,931	210	–	210
USD	Credit Suisse AG	42,956	09/30/2021	SGD	58,261	–	(355)	(355)
USD	Credit Suisse AG	294,175,049	09/30/2021	SGD	399,481,260	–	(2,797,075)	(2,797,075)
USD	Credit Suisse AG	12,228,282	09/30/2021	EUR	10,410,805	–	(68,374)	(68,374)
USD	Credit Suisse AG	1,786	09/30/2021	EUR	1,519	–	(9)	(9)
USD	Credit Suisse AG	275,394	09/30/2021	INR	20,522,651	–	(4,915)	(4,915)
USD	Credit Suisse AG	57,591	09/30/2021	INR	4,295,085	–	(1,074)	(1,074)
USD	Credit Suisse AG	108,447	09/30/2021	INR	8,036,423	–	(1,319)	(1,319)
USD	Credit Suisse AG	19,945	09/30/2021	INR	1,468,006	–	(105)	(105)
USD	Credit Suisse AG	154,358	09/30/2021	INR	11,316,258	–	(206)	(206)
USD	Credit Suisse AG	111,273,018	09/30/2021	HKD	867,328,481	–	(255,166)	(255,166)
USD	Credit Suisse AG	16,248	09/30/2021	HKD	126,585	–	(29)	(29)
						$ 7,452,167	$ (3,128,863)	$ 4,323,304

（2021年８月31日現在）

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
EUR	Credit Suisse AG	529	09/30/2021	USD	624	$ –	$ –	$ –*
EUR	Credit Suisse AG	54	09/30/2021	USD	64	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	17	09/30/2021	USD	20	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	24	09/30/2021	USD	28	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	2	09/30/2021	USD	3	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	41	09/30/2021	USD	49	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	3,439	09/30/2021	USD	442	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	4,518	09/30/2021	USD	581	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	1,445	09/30/2021	USD	186	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	44,213	09/30/2021	USD	5,682	3	–	3
HKD	Credit Suisse AG	1,994	09/30/2021	USD	256	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	181	09/30/2021	USD	23	–	–	–*
JPY	Credit Suisse AG	3,427,039,971	09/30/2021	USD	31,243,249	–	(40,621)	(40,621)
SGD	Credit Suisse AG	664	09/30/2021	USD	491	3	–	3
SGD	Credit Suisse AG	20,174	09/30/2021	USD	15,022	–	(25)	(25)
SGD	Credit Suisse AG	2,063	09/30/2021	USD	1,535	–	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	916	09/30/2021	USD	678	4	–	4
SGD	Credit Suisse AG	83	09/30/2021	USD	62	–	–	–*
SGD	Credit Suisse AG	1,571	09/30/2021	USD	1,170	–	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	91	09/30/2021	JPY	10,000	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	21,120,436	09/30/2021	SGD	28,680,945	–	(200,817)	(200,817)
USD	Credit Suisse AG	1,730	09/30/2021	JPY	190,180	–	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	22,222	09/30/2021	JPY	2,443,026	–	(21)	(21)
USD	Credit Suisse AG	2,271	09/30/2021	JPY	249,887	–	(5)	(5)
USD	Credit Suisse AG	726	09/30/2021	JPY	79,949	–	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	1,002	09/30/2021	JPY	110,448	–	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	7,988,899	09/30/2021	HKD	62,270,256	–	(18,320)	(18,320)
USD	Credit Suisse AG	877,935	09/30/2021	EUR	747,449	–	(4,909)	(4,909)
						$ 10	$ (264,726)	$ (264,716)

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than $1.

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ資産の額	デリバティブ負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約						
	Credit Suisse AG	$ 7,567,628	$ (3,472,779)	$ –	$ –	$ 4,094,849
マスターネッティング契約の対象となるデリバティブ合計		$ 7,567,628	$ (3,472,779)	$ –	$ –	$ 4,094,849
資産および負債における店頭デリバティブ合計		$ 7,567,628	$ (3,472,779)			

* Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

** Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

EUR	-	Euro
HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール　マザーファンド

《第25期》決算日2022年１月14日

［計算期間：2021年７月15日～2022年１月14日］

「マネー・プール　マザーファンド」は、１月14日に第25期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
21期(2020年１月14日)	10,041	△0.0	－	－	130
22期(2020年７月14日)	10,041	0.0	－	－	117
23期(2021年１月14日)	10,041	0.0	－	－	230
24期(2021年７月14日)	10,040	△0.0	－	－	141
25期(2022年１月14日)	10,040	0.0	－	－	52

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2021年７月14日	10,040	－	－	－
７月末	10,040	0.0	－	－
８月末	10,040	0.0	－	－
９月末	10,040	0.0	－	－
10月末	10,040	0.0	－	－
11月末	10,040	0.0	－	－
12月末	10,040	0.0	－	－
(期　末)				
2022年１月14日	10,040	0.0	－	－

(注) 騰落率は期首比。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

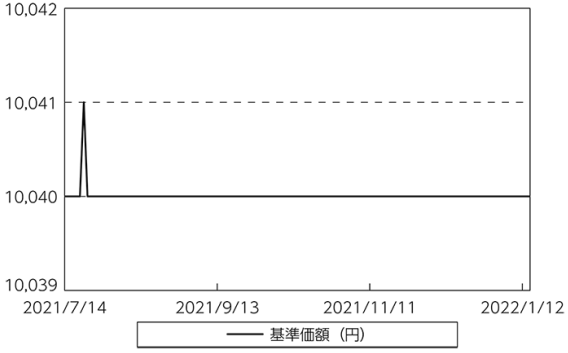
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

（下落要因）

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は０％を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは－0.020％となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

消費者物価の前年比は依然として２％を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2021年７月15日～2022年１月14日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2021年７月15日～2022年１月14日）

その他有価証券

		買　付　額	売　付　額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 2,099,999	千円 2,199,999

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2021年７月15日～2022年１月14日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年１月14日現在）

2022年１月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

（2022年１月14日現在）

項　目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	52,975	100.0
投資信託財産総額	52,975	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年１月14日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	52,975,883
コール・ローン等	52,975,883
(B) 負債	29
未払解約金	16
未払利息	13
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	52,975,854
元本	52,766,508
次期繰越損益金	209,346
(D) 受益権総口数	52,766,508口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,040円

＜注記事項＞

①期首元本額　140,827,312円
　期中追加設定元本額　3,333,052円
　期中一部解約元本額　91,393,856円
　また、１口当たり純資産額は、期末1.0040円です。

○損益の状況 (2021年７月15日～2022年１月14日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△　6,964
受取利息	206
支払利息	△　7,170
(B) 当期損益金(Ａ)	△　6,964
(C) 前期繰越損益金	569,961
(D) 追加信託差損益金	13,292
(E) 解約差損益金	△366,943
(F) 計(Ｂ＋Ｃ＋Ｄ＋Ｅ)	209,346
次期繰越損益金(Ｆ)	209,346

(注) **(D)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) **(E)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

マネー・プール・ファンドⅥ	36,277,569円
世界投資適格債オープン（為替ヘッジあり）（毎月決算型）	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅩ（年２回決算型）	3,042,285円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅨ（１年決算型）	1,996,342円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーＭＬＰオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーＭＬＰオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（１年決算型）	99,592円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（１年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（１年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（毎月決算型）	9,959円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（１年決算型）	9,959円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年２回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型	9,952円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
合計	52,766,508円